

国際協力の現場を語る

JICA(独立行政法人 国際協力機構)は開発途上国の発展を支援するため、実務の経験と知識を持った人達を「JICA海外協力隊」として派遣しています。この人達は海外旅行などでの体験とは違った、海外協力隊ならではの様々な体験をしてくれています。赴任国で体験した、生活、文化、人々との触れ合い、苦勞、喜び、伝えたいメッセージなどを熱く語っていただきます。

日 時:毎月第3水曜日 15時30分～17時(JICA横浜で実施の場合)、
15時10分～16時40分(Web会議で実施の場合)

会 場:JICA横浜 1階会議室 / 4階セミナールーム、または Web会議室(Zoom)

会 費:無料 (どなたでも自由に参加できます)

主 催:NPO法人 シニアボランティア経験を活かす会

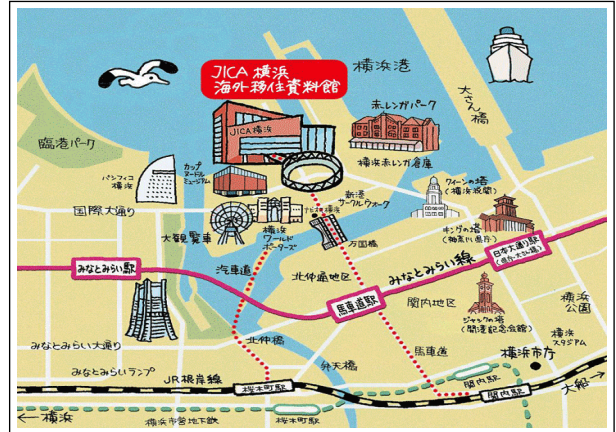
後 援:JICA横浜

(やむを得ず日時・会場が変更される場合があります。事前にシニアボランティア経験を活かす会ホームページ、または下記問い合わせ先に確認して下さい。)

問合せ先:横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜3階 国際協力連絡室内
シニアボランティア経験を活かす会 水曜日

Fax : 045-663-3263 担当:井坂敏之 (046-887-0286)

URL [https:// jicasvob.com](https://jicasvob.com) E-mail info@jicasvob.com



赴任国(講演者)	「タイトル」	講演概要
第181回 2月17日 (水) タンザニア (岡本龍太)	「今立ち上がる！ 3人の元青年海外協力隊！」	タンザニアの電気のない農村で2年間住民の生活向上に取り組みました。歯を食いしばるほど悔しい失敗、うれしくて目頭が熱くなるほどの成功、そして、うだるような暑い日も打ち付けるような雨の日も一緒に過ごしたみんななどの思い出、とんこつスープのように濃厚な2年間。その2年間で学んだこと、そしてそこで気付いたうわべじゃない本当の課題とその解決に現在挑戦している内容についてお話しします。
第182回 3月17日 (水) タイ (米田健一)	「タイでのボランティア活動について、SDGs環境と国際協力」	タイでのボランティア活動は、廃棄物処理(2008年2次隊)タイ天然資源・環境省第8地域事務所(REO8、ラチャブリ)で、近隣5県の廃棄物管理の支援を行いました。主に①家庭ごみ処分場から流れ出る浸出水の安全性調査②家庭ごみから生ごみを分別、コンポストでたい肥化を実施しました。その後マレーシア MJITでの活動(2014-2017)等に付いて、SDGs環境と国際協力をお話しします。
第183回 4月21日 (水) シリア (鈴木秀秋)	「イスラム国でのボランティア活動」	シリアでボランティア活動をする中でイスラム教の人々の宗教観の違いから日本の文化や習慣と大きく異なった色々な発見や経験をしました。主にシリアの活動の体験をお話しするとともに、人々の生活は全てイスラム教がまずあり、毎日5回の礼拝と毎週金曜日の教会での礼拝参加の中で、自分の人生を送る生活を紹介します。
第184回 5月19日 (水) バヌアツ (平井信夫)	「バヌアツの紹介とボランティア活動報告」	2003年4月シニア海外ボランティアとして南太平洋の島嶼国バヌアツに赴任、首都ポートビラにある南太平洋大学でコンピューターインストラクターとして活動しました。バヌアツは、手付かずの美しい自然に恵まれ、南太平洋最後の秘境とも言われています。また、世界一幸福な国にランキングされたこともあるとても興味深い国です。人々は素朴で明るく、多くは自給自足の質素な生活を楽しんでいました。そんな国・バヌアツの紹介と活動報告を致します。
第185回 6月16日 (水) グアテマラ (橋本正美)	「グアテマラにおける活動報告」	中米グアテマラの中等学校における数学教育事情並びに2019年度から全生徒・教員に配布されたJICA編纂の数学教科書(国定教科書)の活用状況等を報告します。また教員の資質向上を目的とした研修会開催の必要性を教育事務所と一緒に訴えた経緯等を報告します。2019年はJICAの「グアテマラへの海外協力隊派遣30周年」の記念すべき年のことも説明します。